

五所川原市斎場残骨灰売払契約書（案）

五所川原市（以下「売払人」という。）と（以下「買受人」という。）は、残骨灰の売払について、次のとおり契約を締結する。

（売払代金）

第1条 売払代金は、火葬1件当たり 円（うち 円は消費税額と地方消費税額の合算額）とする。

2 買受人は、引渡しごとに売払代金を納入することとし、売払人の発行する納入通知書により引渡日から14日以内に、売払代金（火葬件数に第1条第1項の売払代金を乗じて得た金額）を納入するものとする。

（契約期間）

第2条 契約期間は、契約締結日から令和8年3月31日までとする。

（契約保証金）

第3条 買受人は、本契約の保証金として、売買代金の100分の5以上の金額を納入しなければならない。ただし、契約保証金の納付を免除されたときは、この限りではない。

2 前項の契約保証金には、利子を付さない。

3 買受人は、第1項の契約保証金を、売買代金納入時に売買代金の一部に充当することができる。

4 売払人は、買受人が売買代金を完納したときは、第1項の契約保証金を買受人に返還するものとする。ただし、契約保証金を売買代金の一部に充当したときは、この限りでない。

5 買受人が、第1条第2項の指定日までに売買代金を完納しないときは、契約保証金は市に帰属するものとする。

（残骨灰の引渡し）

第4条 買受人は、残骨灰を引取るときは、あらかじめ、売払人にその旨通知しなければならない。

2 残骨灰の引渡しは、当該残骨灰の保管場所において行うものとし、買受人は売払人又は売払人が指定する者の立会いを得てこれを速やかに引取る義務を負うものとする。

（所有権の移転）

第5条 残骨灰は、前条の引渡しがあったとき売払人から買受人に移転するものとする。

(権利義務の譲渡等)

第6条 買受人は、この契約により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は承継させてはならない。ただし、売払人の書面による承諾を得た場合は、この限りではない。

(契約不適合責任)

第7条 売払人は、民法及び本契約の他の条項に関わらず、引渡された残骨灰の種類、品質又は数量に関し、一切の担保責任を負わない。ただし、売払人が知りながら通知しなかった事実については、この限りではない。

(遅延損害金)

第8条 買受人は、その責に帰する理由により指定期日まで残骨灰を引取りしなかった場合は、指定期日の翌日から引取りした日数に応じ、売払代金につき、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和24年法律第256号）第8条第1項の規定に基づき財務大臣が銀行の一般貸付利率を勘案して決定する率を乗じて計算して得た金額を遅延損害金として売払人に納付するものとする。この場合において、遅延損害金の額が100円未満であるとき、又はその額に100円未満の端数があるときは、その金額又は端数を切り捨てるものとする。

(損害賠償)

第9条 買受人は、業務の履行上発生した損害（第三者に及ぼした損害を含む。）の必要経費は、買受人が負担するものとする。ただし、売払人の責に帰する理由により損害が生じた場合の必要経費は、売払人が負担するものとし、その額は売払人と買受人が協議して決めるものとする。

(引渡し後の取扱い)

第10条 買受人は、売払人から引渡しを受けた残骨灰に関して、不法投棄その他法令に違反することを行ってはならない。

2 買受人は、前項の規定に違反し買受人が売払人及び第三者に及ぼした損害は、買受人の責任と負担においてその賠償をするものとする。

(契約解除)

第11条 売払人は、買受人が次の各号のいずれかに該当するときは、何らかの通知

又は催告を要せずに直ちに本契約を解除することができる。

- (1) 納入期限までに売払代金を納入しなかったとき、又は、納入する見込みがないと認められるとき。
- (2) この契約の規定に違反し、売払人が相当の期間を定めて催告したにもかかわらず、その違反を是正しないとき。

(違約金)

第12条 売払人は、前条の規定により本契約を解除した場合は、火葬予定件数に第1条第1項の売払代金を乗じて得た金額の100分の5に相当する額（その額に100円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）を違約金として買受人から徴収する。

(暴力団等による不当介入に対する通報・報告義務)

第13条 買受人は、この契約の履行に当たり、買受人及び下請負人に対して暴力団又は暴力団関係者による不当介入があった場合は、速やかに警察及び売払人へ通報・報告しなければならない。また、警察の捜査上、必要な協力を行うものとする。

(管轄裁判所)

第14条 この契約について訴訟等が生じたときは、売払人の事務所の所在地を所管する裁判所を第1審の裁判所とする。

(協議事項)

第15条 この契約書に定めのない事項については、必要に応じて売払人と買受人とが協議して定める。

上記契約の締結を証するため、この契約書を2通作成し、売払人及び買受人が記名押印の上、各自その1通を保有するものとする。

令和 年 月 日

(売払人) 五所川原市字布屋町41番地1
五所川原市長 佐々木 孝昌

(買受人)